

事業所連合会ニュース

2007(平19)年7月6日発行

特定非営利
活動法人 全国精神障害者就労支援事業所連合会

〒169 - 0075 東京都新宿区高田馬場4-23-13

T E L 03-3362-9033 / F A X 03-3362-9377

e-mail:npo.vfoster@gmail.com

第4号

【添付資料】

啓発冊子「精神障害者の雇用につなぐ～社会適応訓練事業の活用～」

同封

平成19年度総会議案書・議事録

同封

厚生労働省委託事業「平成19年度精神障害者自立等啓発事業」を実施します
平成14年度から実施されている「精神障害者自立等啓発事業」（昨年度まで日本てんかん協会が実施）を、平成19年度から当会で実施することになりました。事業内容は、中央セミナーの開催、地方セミナー5か所の開催、啓発誌の発行、相談事業の実施です。当会にとっては、いままでにない大事業ですので、家族会や関係機関の職員の方など、各方面の方々からご協力をいただき、ネットワークの形成につながるよう進めていきます。

なお、6月24日には第1回企画委員会を開催し、今後事業の詳細を詰めていく予定です。セミナーの開催場所など詳細が決まりましたらお知らせします。

企画委員は、石川誠（株）いなげや）、太田泰彦（東京都障がい者就業支援事業所の会）、應武善郎（株）ダイキンサンライズ摂津）、大場俊孝（株）大場製作所）、北山守典（紀南障害者就業生活支援センター）、黒川常治（全国精神障害者団体連合会）、桑原寛（神奈川県精神保健福祉センター）、高瀬健一（東京障害者職業センター）、館暁夫（西南学院大学）、平野慶治（日本てんかん協会）、他1名交渉中。

啓発誌「精神障害者の雇用につなぐ～社会適応訓練事業の活用～」配布中

厚労省自立支援調査研究プロジェクト事業の一環として、啓発冊子（A4判34頁）を作成しました。関係機関にお送りしております。配布用にご希望の場合は、事務局までご一報ください。送料着払いでお送りいたします。

全国調査の報告書ができました

厚生労働省自立支援調査研究プロジェクトの全国調査の集計結果等を掲載した報告書ができました（A4判約100頁）。過去5年間に社会適応訓練事業の訓練生を受け入れた協力事業所は、3293か所。平成17年に社会適応訓練を行った事業所は、1641か所で、訓練生は3382人でした。修了者の就職率は31.7%で、社会適応訓練事業は就職をめざしたものにもかかわらず、就労にもつなげる制度であることが判明しました。ご希望の場合は、事務局までご一報ください。送料着払いでお送りいたします。

事業所連合会のホームページ（vfoster.org）ができました

情報提供の充実のためホームページを立ち上げました。全国調査の報告や精神障害者の就労支援の諸制度の解説等を掲載しています。内容はまだまだですが、皆さまからのご意見を参考にして充実させていく予定です。ご意見・ご感想をお寄せください。

平成19年度定期総会を開催しました

5月26日(土)13時から平成19年度定期総会を開催しました。昨年度から当会の事業が増えており、今年度の予算規模は、約3800万円となっています。平成18年度は約1350万円、平成17年度は約77万円ですから、精神障害者の就労支援に対する関心の高まりに併せて急激に事業規模が拡大しているわけです。こうしたことから適正な運営が求められており、今年度から定期総会を5月に開催し、事業計画・予算、事業報告・決算の承認など重要事項について総会で審議していきます。また、理事会も定期的に開催していく予定です。会員の皆さまのご理解・ご協力をお願いいたします。

第19回全国職親研究会「精神障害者の雇用・就労促進会議」

5月25(金)～26日(土)に開催しました

今年度から定期総会と併せて実施するため、急遽開催した職親研究会は約60人の参加でした。3月の研修会に比べると参加者は少なくなりましたが、内容の濃い研修会だったとの評価をいただきました。5月25日から厚労省障害保健福祉部の地域移行支援専門官に就任した島根の社会福祉法人桑友の武田牧子さんの講演もあり、タイムリーな企画となりました。

平成19年度会費・賛助会費の納入について

近日中には皆さまに平成19年度の会費納入のお願い文書をお送りする予定です。なお、全国精神保健職親会連合会との組織統合により各都道府県職親会は、本会会員として登録されておりますので、よろしくをお願いいたします。

また、当事者部会を設けて精神障害者の就労支援や就労継続に必要な配慮やサービスについて、きめ細かい施策提言を行っていく予定です。団体会員・団体賛助会員に在籍される当事者の方で本会に入会を希望される方がいらっしゃいましたらご連絡ください。当事者部会に参加していただきます。さらに職親部会についても職親以外の会員の加入状況を見ながら活動していく予定です。

【会費・賛助会費】(年額)

個人会費	1万円	当事者は、個人会費・賛助会費とも半額
賛助会費	7,000円	
団体会費	3万円	団体会員(企業・支援機関等)に在籍する当事者で入会を希望する方の会費は免除
団体賛助会費	2万円	

「こころのボイスマガジンきっと元気+」6月2日から放送開始

毎月第1・第3土曜日：20時～20時30分、ラジオNIKKEI第1(短波)で放送します。インターネットでは、いつでも好きな時間に聴くことができます。(http://medical.radionikkei.jp/kitto/) パーソナリティは、精神医療サイバパーの広田和子さん。精神障害の当事者として初めて厚生労働省社会保障審議会障害者部会臨時委員を務め(01年12月～06年3月)、相談や講演など忙しい日々を送っています。

第1回のゲストは、大場理事長。第2回は大場理事長と金子専務理事がゲストでした。今後、様々な立場のゲストをお呼びする予定です。ぜひ聴いてみてください。

事業所連合会ニュースについて

今回のニュースは、各都道府県職親連合会、当会会員の皆さまに送付しております。(本誌は、随時発行する予定です)。

また、内容・発行形態等何でも結構ですから、ご意見ご要望をお聞かせください。
(担当；桶谷)